

科目名	体 育		単位数	2 単位
学科・学年・コース	農業 全学科	1 学年	予定時数	7 0
学習目標				
運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
2 指導の重点				
体力を向上させ健康の保持増進を図るとともに、生涯を通じて楽しめる資質を身につける。				
学 習 内 容				
【1 学期】 1 体づくり運動 2 ベースボール型、ネット型球技 (ソフトボール、バレーボール、ソフトテニス) 3 体育理論 【2 学期】 1 体育理論 2 陸上競技		3 ゴール型、ネット型球技 (バスケットボール、サッカーor フットサル、卓球) 【3 学期】 1 ゴール型、ネット型球技 (バスケットボール、サッカーor フットサル、卓球) 2 バドミントン		
教科書	保体 7 0 2 新高等保健体育 (大修館)			
副教材	保健体育 詳細 学習ノート (大修館)			
備 考				

4、評価について

評 価 基 準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学 習 姿 勢	○		◎	2 0 %
実 技	◎	◎	○	6 0 %
座 学	◎	○		2 0 %
評価の重点	技能・技術を身につけ、スポーツを仲間とともに楽しめる			

科目名	体 育		単位数	3 単位
学科・学年・コース	農業 全学科	2 学年	予定時数	1 0 5
学習目標				
運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
2 指導の重点				
体力を向上させ健康の保持増進を図るとともに、生涯を通じて楽しめる資質を身につける。				
学 習 内 容				
【1 学期】		3 ゴール型、ネット型球技		
1 体づくり運動		(バスケットボール、サッカーor フットサル、卓球)		
2 ベースボール型、ネット型球技		【3 学期】		
(ソフトボール、バレーボール、ソフトテニス)		1 ゴール型、ネット型球技		
3 体育理論		(バスケットボール、サッカーor フットサル、卓球)		
【2 学期】		2 バドミントン		
1 体育理論				
2 陸上競技				
教科書	保体 7 0 2 新高等保健体育 (大修館)			
副教材	保健体育 詳細 学習ノート (大修館)			
備 考				

4、評価について

評 価 基 準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学 習 姿 勢	○		◎	2 0 %
実 技	◎	◎	○	6 0 %
座 学	◎	○		2 0 %
評価の重点	技能・技術を身につけ、スポーツを仲間とともに楽しめる			

科目名	体 育		単位数	2 単位
学科・学年・コース		農 業 全学科 3 学年	予定時数	7 0
学習目標				
運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
2 指導の重点				
体力を向上させ健康の保持増進を図るとともに、生涯を通じて楽しめる資質を身につける。				
学 習 内 容				
【1 学期】			3 ゴール型、ネット型球技	
1 体づくり運動			(バスケットボール、サッカーor フットサル、卓球)	
2 ベースボール型、ネット型球技			【3 学期】	
(ソフトボール、バレーボール、ソフトテニス)			1 ゴール型、ネット型球技	
3 体育理論			(バスケットボール、サッカーor フットサル、卓球)	
【2 学期】			2 バドミント	
1 体育理論				
2 陸上競技				
教科書	保体 7 0 2 新高等保健体育 (大修館)			
副教材	保健体育 詳細 学習ノート (大修館)			
備 考				

4、評価について

評 価 基 準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学 習 姿 勢	○		◎	2 0 %
実 技	◎	◎	○	6 0 %
座 学	◎	○		2 0 %
評価の重点	技能・技術を身につけ、スポーツを仲間とともに楽しめる			

科目名	保 健		単位数	1 単位
学科・学年・コース	農 業 全学科 1 学年		予定時数	3 5
学習目標				
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。				
2 指導の重点				
自分自身の健康について興味関心を持ち、日常の生活に生かせる資質を育てる。				
学 習 内 容				
【1 学期】			3 食事と健康	
1 日本における健康問題の変遷			4 休養・睡眠と健康	
2 健康の考え方と成り立ち			5 がんの予防と回復	
3 ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり			6 喫煙・飲酒と健康	
4 健康に関する意思決定・行動選択			7 応急手当の意義と救急医療体制	
5 現代における感染症の問題			8 CPR・日常的な応急手当	
6 感染予防			【3 学期】	
7 性感染症・エイズとその予防			1 薬物乱用と健康	
【2 学期】			2 精神疾患の特徴・対応	
1 生活習慣病の予防と回復			3 事故の現状と発生要因	
2 新体活動・運動と健康			4 交通事故防止の取り組み	
			5 安全な社会の形成	
教科書	保体702新高等保健体育（大修館）			
副教材	保健体育 詳細 学習ノート（大修館）			
備 考				

4、評価について

評 価 基 準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学 習 姿 勢			◎	2 0 %
提 出 物		◎		2 0 %
定 期 考 査	◎	○	○	6 0 %
評価の重点	学んだ知識を日常生活に生かし、適切な意思決定・行動選択ができる			

科目名	保 健		単位数	1 単位
学科・学年・コース	農業 全学科 2 学年	予定時数	3 5	
学習目標				
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。				
2 指導の重点				
自分自身の健康について興味関心を持ち、日常の生活に生かせる資質を育てる。				
学 習 内 容				
【1 学期】		1 大気汚染と健康		
1 思春期と健康		2 水質汚濁、土壌汚染と健康		
2 性意識の変化と性行動の選択		3 健康被害を防ぐための環境対策		
3 結婚生活と健康		4 環境に関わる活動		
4 妊娠出産と健康		【3 学期】		
5 家族計画		5 食品の安全性と健康		
6 加齢と健康		6 食品の安全性を確保する取り組み		
7 高齢者社会に対応した取り組み		7 保健制度とその活用		
【2 学期】		8 医療制度とその活用		
8 働くことと健康		9 医薬品の制度とその活用		
9 労働災害の防止		10 様々な保健活動や対策		
10 働く人の健康づくり		11 誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり		
教科書	保体 7 0 2 新高等保健体育（大修館）			
副教材	保健体育 詳細 学習ノート（大修館）			
備 考				

4、評価について

評 価 基 準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学 習 姿 勢			◎	2 0 %
提 出 物		◎		2 0 %
定 期 考 査	◎	○	○	6 0 %
評価の重点	学んだ知識を日常生活に生かし、適切な意思決定・行動選択ができる			